

根鄉公民館

根郷地区の概要

根郷地区は、佐倉市の南部に位置し、鹿島川右岸とその支流高崎川及び上流の南部川左岸に挟まれた丘陵地に位置している。

「根郷」の「根」は、ものの根元を意味し、嶺・尾根に通じ、「郷」は、里・村を意味しているが、当地区は、台地上或いは台地の根もとを取り巻いて集積した集落により構成されており、旧石器時代、縄文、弥生期の土器出土、住居跡、古墳及び中世の城館跡などが点在し、古来より住みよい所であったと思われる。

中世は、上総介一族の勢力下にあった印東荘（古代末から中世にかけて佐倉・酒々井・富里に有った荘園）に属し、承平年間に千葉氏が支配するようになってから集落が点在しはじめ、現在のような村落が構成されたのは藩政時代に入ってからとなる。

明治22年4月、町村制が施行され、六崎、石川、城、木野子、神門、寺崎、太田、大篠塚、小篠塚の9地区により根郷村が発足した。

当地区は、旧来、鹿島川と高崎川流域を中心に、稲作を主体とした農業が営まれる農村地帯であったが、現在、地域全体では、農村地域に残る自然豊かな山野と田畑、藤治台・大作・大崎台・山王・春路等の住宅地域、更にはJR佐倉駅周辺の商業地域、佐倉インターチェンジ周辺の臨空工業地域といった多面的な地域構成となっている。

地区内には、JR佐倉駅と東関東自動車道の佐倉インターチェンジがあり、鉄道と高速道路における佐倉市の玄関口となっており、更に成田空港に近接する地の利を生かし、第1・第2・第3工業団地・熊野堂工業団地が整備され、本市の産業の中心地となっている。

また、地区内には、諸学校施設として、根郷小学校、寺崎小学校、山王小学校、南部中学校、根郷中学校、県立佐倉南高等学校（併設：県立印旛特別支援学校さくら分校）、千葉敬愛短期大学があり、文教地区としての側面も持ち合わせている。

根郷地区の面積は、市域全体の16.9%に当たる約17.5km²、人口は14.7%に当たる25,706人であるが、今後は、独立行政法人都市再生機構施行による土地区画整理事業「寺崎北」地区（施行面積46.3ha、計画人口5,000人）への転入等により緩やかな人口増加が見込まれると同時に、JR佐倉駅に近接する寺崎地区は、新たな商業集積地として発展している。

根郷地区のデータ

【令和2年3月末現在】

- 根郷地区：面積 約17.5km² （佐倉市：面積 103.69km²）
- 根郷地区：住基人口 25,706人 （佐倉市：住基人口 174,695人）
- 根郷地区：人口密度 1,468人/km² （佐倉市：人口密度 1,684人/km²）

1. 公民館運営計画

運営方針

佐倉市立公民館活動計画を基本として、根郷地区の特性を活かし、住民の生涯学習及び各種地域活動の場として中心的な役割を果たす施設となるように努める。

努力目標

- より多くの人に利用してもらえる施設となるよう、施設設備の提供等に工夫をこらすとともに、利用者に好感を持たれる対応に努める。
- 幅広い年齢層の幅広い要望に応え、時代のニーズに応じた多様な事業を展開する。
- 地域の社会資源を活用するため、また、郷土意識の高揚のための橋渡し役となるように努める。
- 地域に根ざした社会問題への関心の喚起に努める。
- 公民館に関係する各種団体と連携を密にし、活動の支援に努める。

事業内容

1. 施設・備品の提供

(1) 施設の提供

①利用時間

月・火・日曜日・祝日 午前9時～午後5時

水・木・金・土曜日 午前9時～午後9時

* 午後5時以降の施設利用がない場合は午後5時まで

※使用の受付は原則として、2ヵ月前の月初めから予約開始

(予約開始日の午前9時から抽選。抽選後は先着順に受付。回数制限なし)

②休館日 第2・4月曜日及び年末年始(12月28日～1月4日)

(2) 備品の提供

佐倉市市民部の所管する子ども御輿、イベントテントの貸出し事務の一部及び保管を取り扱う。

2. 学級・講座・講習会・見学会

受講者の対象別に家庭教育、青少年教育、成人教育の各事業に分けて実施する。

3. その他の事業

広報、体育・レクリエーション、図書、団体育成、情報提供、人材活用、個人学習などの事業を実施する。

2. 公民館利用状況

年度別利用状況

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用件数 (件)	3,509	3,422	3,416	2,972	2,547
利用人数 (人)	35,404	37,381	33,794	33,257	27,829
開館日数 (日)	335	333	333	332	309

※市内の公民館は、令和2年3月5日（木）から31日（火）まで新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館した。

令和元年度施設別年間稼働率

施設名称	利用可能回数	利用回数	稼働率
ホール	3,228	1,337	41.4%
学習室 1	3,228	1,256	38.9%
学習室 2	3,228	1,358	42.1%
プレイルーム	3,228	1,068	33.1%
調理室	3,228	743	23.0%
和室	3,228	811	25.1%
集会室	3,228	1,170	36.2%

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	親子で遊ぼう ぼっぼちゃんくらぶ	2・3歳児と保護者 30組 (15組×2コース)	【前期】 9組18人 5/ 9 8組16人 5/16 9組18人 5/23 5組10人 5/30 7組14人 6/ 1 6組18人 6/ 6 8組16人 6/13 5組10人 6/20 6組12人 6/27 7組14人 6/30 9組31人 7/ 4 5組10人 7/11 8組16人 【後期】 13組26人 9/26 10組20人 10/ 3 11組22人 10/10 9組18人 10/17 9組18人 10/19 6組21人 10/31 6組12人 11/14 8組16人 11/21 10組20人 11/28 11組22人 11/30 5組19人 12/ 5 10組20人 12/12 10組20人	全12回の講座の前半6回は、親子と一緒に絵本・手遊び・工作等を楽しみ、後半6回は体操を中心に行い、幼児の様々な発達を促した。 また、家族の参観日を前期後期それぞれ2回設け、保護者だけでなく、家族ぐるみの交流も図っている。
	親子体験教室 美しいハーブの 寄せ植え体験	4歳～小学生と 保護者 15組	5/25 2組5人	体験活動を通じて、親子の交流を深めるとともに知識等を習得することを目的に開催。佐倉ハーブ園と連携して、親子でハーブの寄せ植え（鉢植え）を行った。
	ちば探訪	小学生と保護者 15組	7/31 8組18人	ちばをテーマに、自然や史跡、文化等を親子で訪ねて学ぶ。郷土を再発見することにより郷土愛を高める。醤油の歴史や発酵・醸造の仕組みなど、野田のまちを訪ねて学んだ。
	こども工房	家族とつくる クリスマス木工 クラフト こどもと家族8組 家族とつくる 春のまつりずし 小学生と家族5組	12/15 大人 6人 こども 6人 3/ 1 中止	こどもとその家族で行うワークショップを通じて豊かな心を育むプロセスと時間を提供し、家庭の教育力の向上を図った。
青少年教育	根郷防災キャンプ	根郷・寺崎・山王 小学5・6年生30人	7/14～ 7/15 〔1泊2日〕 17人 ボランティア 中学生 6人 高校生 2人	自然災害に対する知識や災害時の対応について意識や関心を高めるため、根郷公民館を避難所に想定した体験的な防災教育（生活スペース作り・ボランティア等によるレクリエーション・地震体験等）を行った。また、異年齢の子どもたちが親元を離れ、共同生活を体験することで、自主性・協調性などを高め、生きる力を育んだ。
	子ども体験講座	おもしろ 科学実験隊 小学4～6年生16人	8/24 4人 9/ 7 8人	液体窒素や偏光フィルムを使った、理科に親しむ実験を行った。
		絵画教室 小学3～6年生15人	7/26 15人	「指で描こう」をテーマに紙粘土を絵画材料とした作品を制作した。
	クリスマス コンサート	小学生 60人 一般も参加可	12/22 58人	音楽鑑賞等を通じ、次世代を担う子どもの情操教育に資する。根郷地区で活動を行っている佐倉ウィンド・アンサンブルによるコンサートを行い、音楽に親しむ機会を提供した。

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
青少年教育	佐倉学 佐倉っ子塾共通講座 夏休み子ども 水辺探検ツアー	小学生 20人	7/24 17人	生活環境課と共催。印旛沼等の自然環境やその他の自然体験学習により、環境への意識を育んだ。
根郷寿大学	根郷寿大学	60歳以上 130人	5/17 122人 6/19 109人 7/19 117人 8/16 115人 9/20 113人 10/16 84人 11/15 101人 12/20 116人 1/17 113人 2/21 106人 3/19 中止	教養の向上と社会参加の推進を目的とし、郷土の歴史や文化、健康づくり、社会現象等 幅広い分野を学んだ。また、受講者同士の交流も図った。 5月：開講式とオリエンテーション 6月：生活習慣病予防講座 7月：映画講座～もっと映画を見なさい～ 8月：佐倉の伝説を採録した『たんたん山』と松裏善亮 9月：佐倉藩校「成徳書院」のあゆみ (講師=受講生) 10月：社会見学(NHK、都庁、東京タワー) 11月：生き方が見えてくるナガシマ学 12月：のぼそう！健康寿命 1月：消費者トラブルあれこれ 2月：これからの地域コミュニティに何が必要か 3月：中止
	(市民公開講座) 生活習慣病予防講座	成人 20人	6/19 9人	みつば脳神経クリニックの院長を講師に、生活習慣病予防のため、日常生活の中で実践できる予防法を学んだ。
	(市民公開講座) 佐倉学リレー講座 佐倉の伝説を採録した『たんたん山』と松裏善亮	成人 20人	8/16 15人	市史編さん委員会委員を講師に、佐倉学リレー講座として実施した。 『たんたん山』をはじめとする佐倉の伝説を採録した書物と、『たんたん山』の著者である松裏善亮について学んだ。
成人教育	シニア向け初めてのスマートフォン教室	60歳以上 20人	7/24 15人	スマートフォンを、安心・安全に使うには、どうしたらよいか。KDDI ㈱社員を講師に、理解を深めた。
	ハンギングバスケット講座	成人 10人	12/17 10人	季節を彩る花を使って、植物や機材の知識を習得しながらハンギングバスケットを制作した。
	シニア向け健康づくり講座	成人 30人	10/ 9 26人 10/16 24人 10/23 18人 10/30 25人	健康の維持増進を図り、生活習慣病予防を目的として、日常生活の中で簡単にできる有酸素運動等を中心に健康体操を実践した。
	パソコン広場	成人 午前・午後各10人	4/14 2人 5/12 13人 6/ 9 12人 7/14 中止 8/11 5人 9/ 8 16人 10/13 中止 11/10 11人 12/ 8 12人 1/12 11人 2/ 9 17人 3/ 8 中止	パソコンボランティアを配置し、パソコン初心者を持ち込みパソコンの操作等に関する疑問を解決する場を提供した。
	珈琲学入門講座	成人 10人	10/19 10人	珈琲の基礎知識、文化と歴史、珈琲豆の選び方、抽出技術等を学び、珈琲の持つ魅力を再発見する。産地の異なる4種の珈琲を学んだ。
	お気に入りの布で作る来年の手帳カバー	成人 10人	10/ 5 10人	お気に入りの布を持参してもらい、自分だけの手帳カバー作りを実施した。

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
成人教育	園芸教室	基礎講座 成人 各30人	園芸基礎講座 5/17 16人 7/16 19人	根郷地区にある佐倉ハーブ園と連携し、園長を講師に、「栽培の基礎」と、「楽しみ方と管理」をテーマに学んだ。
		体験講座 成人 各20人	春のハーブ寄せ植え体験教室 5/24午前 19人 5/24午後 18人 5/25午前 8人	根郷地区にある佐倉ハーブ園と連携し、園長を講師に、ハーブの寄せ植え体験とハーブ園散策を行った。
			夏のハーブ園散策（ブルーベリー摘み） 7/25 12人 7/26 6人	根郷地区にある佐倉ハーブ園と連携し、園長を講師に、ブルーベリーの育て方やハーブ等についての講義、ハーブ園散策、ブルーベリーの摘み取り体験を行った。
			コニファーで作る素敵なクリスマスディッシュガーデン 11/22 14人 11/23 9人	根郷地区にある佐倉ハーブ園と連携し、園長を講師に、コニファーを使ったクリスマスディッシュガーデンを作った。
			初夏まで楽しめる寄せ植えの体験 3/20 中止 3/21 中止	根郷地区にある佐倉ハーブ園と連携し、園長を講師に、初夏まで楽しめる寄せ植えの体験を行う。
佐倉学	佐倉学入門講座	印旛沼龍神伝説を訪ねて 成人 40人	印旛沼龍神伝説を訪ねて 3/12 中止	印旛沼の龍神伝説にまつわる龍角寺、竜腹寺、龍尾寺を訪ね、郷土を再発見することにより郷土愛を育む。
		根郷ふるさと探訪 成人 各20人	春の野草観察会 4/13 21人	根郷地区を散策しながら、春の野草を観察し自然に親しむ。
			秋の野草観察会 10/26 9人	根郷地区を散策しながら、秋の野草を観察し自然に親しむ。
	寺崎散策 11/ 8 16人	根郷をテーマに学び、自然や史跡、習俗行事等を訪ね、郷土を再発見することにより郷土愛を高めた。		
佐倉学体験講座 伝統の根郷産こんにゃく作り体験	成人 20人	11/19 17人	体験型・参加型の講座。地域住民の協力を得て実施する。講座を通じて地域住民同士の交流を図る。地元根郷地区の食材を使用してこんにゃく作りを行った。	
コミュニティ事業	さくら学び塾（学びあい講座） 老いを超える「和みの生き方」～心の習慣・和食の智慧～	60歳以上 20人	11/13 24人 12/11 19人 1/ 8 20人 2/12 13人	市民公募による講師の企画に基づき開設。「自分の体は自分で守る」をテーマに日々を穏やかに過ごす心の持ち方、幸せに生きる智慧や体に良い和食の智慧を学んだ。
団体育成	根郷地区社会教育関係団体への支援	該当団体	通年	「根郷地区青少年育成住民会議」、「南部地区子ども会育成会連絡協議会」及び各種団体の活動の支援を行った。
	定期利用者懇談会	利用団体代表者	5/ 7 48人	公民館活動や利用等について理解を深めるとともに、利用団体からの意見、要望を伺った。
	調理室利用者懇談会	利用団体代表者	2/ 6 25人	調理室美化を保つため、整理整頓作業を実施するとともに、利用団体からの意見、要望を伺った。

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
広報	根郷公民館だより	根郷地区の各世帯及び事業所	4/15 9,300部 9/15 9,300部	公民館の主催事業、利用団体の活動、地区の情報などを掲載した館報を発行した。
図書	図書の貸出・返却	幼児～成人	貸出人数 490人 貸出数 1,117冊 返却数 3,516冊	佐倉市立図書館と連携し、図書の貸出、返却の受付を行っている。
その他	卓球室開放	幼児～成人	4/ 7 6人 5/ 5 14人 6/ 2 13人 7/ 7 8人 8/ 4 12人 9/ 1 12人 10/ 6 7人 11/ 3 11人 12/ 1 12人 1/ 5 10人 2/ 2 12人 3/ 1 中止	家族や友人らと気軽にスポーツ（卓球）を楽しむ場を提供した。

1. 家庭教育事業

親子で遊ぼう ぽっぽちゃんくらぶ

① 開設趣旨 絵本や親子遊び・体操などを通して、幼児の想像力や豊かな心を育み、同年齢の友達と触れ合うことで幼児期的人格形成を促す。また、参加者同士の交流を図り、地域における仲間づくりの機会を提供する。

② 募集対象

前期 平成27年4月2日～29年4月1日生まれの子と保護者 15組30人

後期 平成27年4月2日～29年4月1日生まれの子と保護者 15組30人

○保育ボランティア ちゅんちゅんくらぶ 前期6人・後期9人

③ プログラム

(前期)

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
1	5月9日(木) 10:00～11:30	絵本の読み聞かせ 自分のバックを作ろう (お出かけバックを作ろう)	楽母楽子 廣田 和子
2	5月16日(木) 10:00～11:30	絵本の読み聞かせ 体を動かして遊ぼう (新聞紙で遊ぼう)	
3	5月23日(木) 10:00～11:30	絵本の読み聞かせ 作ったもので遊んでみよう (ぶんぶん飛ぶよ) 食生活改善推進 員・栄養士のおやつとおはなし	
4	5月30日(木) 10:00～11:30	絵本の読み聞かせ 色遊びを楽しもう (絵の具でスタンプ遊び)	
5	6月1日(土) 10:00～11:30	家族参観日 絵本の読み聞かせ 家族一緒に お空の下で遊ぼう (ロケットを飛ばそう)	
6	6月6日(木) 10:00～11:30	絵本の読み聞かせ みんなでさかなつりを体験しよう (みんなで魚釣り)	
7	6月13日(木) 10:00～11:30	体操 投げたり、ついたり、転がし たり大好きなボールで遊ぼう (ボールを使って)	小林 友香 結城 玲美
8	6月20日(木) 10:00～11:30	体操 タオルを使って、楽しく体操 しよう (タオルを使って)	
9	6月27日(木) 10:00～11:30	体操 フープなどを使って楽しく 体操しよう (フープを使って)	

10	6月30日(日) 10:00~11:30	家族参観日 体操 親子で運動を楽しもう 新聞紙を 使って色々な遊びをしよう (新聞紙を使って)
11	7月4日(木) 10:00~11:30	体操 マット、平均台にチャレン ジしよう (用具を使って)
12	7月11日(木) 10:00~11:30	体操 思い出を作ろう!ミニ運 動会 (みんなでよーいドン)

(後期)

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
1	9月26日(木) 10:00~11:30	絵本の読み聞かせ みんなで仲良くなろう (折り紙を使って)	楽母楽子 廣田 和子
2	10月3日(木) 10:00~11:30	絵本の読み聞かせ 体を動かして遊ぼう (新聞紙で遊ぼう)	
3	10月10日(木) 10:00~11:30	絵本の読み聞かせ 作ったもので遊んでみよう (ぶんぶん飛ぶよ)食生活改善推 進員・栄養士のおやつとお話し	
4	10月17日(木) 10:00~11:30	絵本の読み聞かせ 色遊びを楽しもう (絵具でスタンプ遊び)	
5	10月19日(土) 10:00~11:30	家族参観日 絵本の読み聞かせ 家族一緒にお空の下で遊ぼう (凧を揚げよう)	
6	10月31日(木) 10:00~11:30	絵本の読み聞かせ 作ったもので遊んでみよう (独楽を作ろう)	
7	11月14日(木) 10:00~11:30	体操 投げたり、ついたり、転がし たり大好きなボールで遊ぼう (ボールを使って)	小林 友香 結城 玲美 八木 友実
8	11月21日(木) 10:00~11:30	体操 タオルを使って、楽しく体操 しよう (タオルを使って)	

9	11月28日(木) 10:00~11:30	体操 フープなどを使って楽しく 体操しよう (フープを使って)
10	11月30日(土) 10:00~11:30	家族参観日 体操 新聞紙を使って色々な遊びをし よう (新聞紙を使って)
11	12月5日(木) 10:00~11:30	体操 マット、平均台にチャレン ジしよう (用具を使って)
12	12月12日(木) 10:00~11:30	体操 思い出を作ろう!ミニ運 動会 (みんなでよーいドン)

④講座を終えて 例年同伴きょうだいの託児希望は数名程度であったが、後期は倍の6名の希望があり、事業実施を前に託児者確保に追われた。最終的には、託児ボランティアグループちゅんちゅんくらぶの会員の情報や伝手を頼って託児者を確保することができた。託児があることで、講座実施時間中は2・3歳児と保護者は向き合い、充実した時間を過ごせるため、託児は今後とも提供していきたい。ただ、託児希望者が増えることになると、会場となる託児室も手狭となり、対応が難しくなることが考えられる。

平成18年度から13年間にわたり、後半の体操を指導していただいた講師が、都合により今回で辞められることとなった。2・3歳児がやり終えるまで温かく見守る講師の姿勢に励まされた保護者は少なからずいたと思う。アンケートでは、受講生から感謝の気持ちが多く寄せられた。講座を通して得た温かな気持ちを糧にして、子育てに向き合ってほしい。

親子体験教室 美しいハーブの寄せ植え体験

①開設趣旨 あそびや体験活動を通じて、親子の交流を深めるとともに知識等を習得することを目的に開催。佐倉ハーブ園と連携してハーブの寄せ植え(鉢植え)を行う。

②募集対象 4歳から小学生と保護者 15組

③プログラム

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
1	5月25日(土) 10:00~11:30	親子でハーブの寄せ植え体験	佐倉ハーブ園園長 柴田 忠裕

④講座を終えて 今回も、佐倉ハーブ園園長に講師を依頼した。寄せ植え体験に入る前に、ハーブの種類や寄せ植えのポイント等について、説明があった。その後、参加者は良質の土をふるって混ぜることから始まり、あらかじめ用意された材料となる植物を使って、寄せ植えの体験を楽しんでいた。寄せ植えの後は、佐倉ハーブ園を散策した。参加者はハーブの匂いかぎやワイルドストロベリー等の園内にある実の試食をしながらの楽しいひと時を過ごした。

ちば探訪

- ①開設趣旨 ちばをテーマに、自然や史跡、文化等を親子で訪ねて学ぶ。
郷土を再発見することにより郷土愛を高める。
- ②募集対象 小学生と保護者 15組
- ③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	7月31日（水） 9：00～16：00	醤油の歴史や発酵・醸造の仕組み など、野田のまちを訪ねて学ぶ	野田市郷土博物館 学芸員 キッコーマンもの 知りしょうゆ館 案内スタッフ

- ④講座を終えて 根郷公民館では、根郷ふるさと探訪を始めとした佐倉学の講座を開設して、身近な地域についての学習を展開している。ちば探訪は、学習するフィールドを千葉県内に広げ、千葉県内の自然や史跡、歴史などをテーマにして家族で訪ね、学ぶことを目的に開設した。千葉県は、関東地方南東側に位置し、中心業務地区の幕張新都心、国際見本市会場である幕張メッセ、国際線旅客数および貿易額日本一の成田国際空港、日本三大貿易港の千葉港、日本三大漁港の銚子漁港、集客施設来場者数日本一のディズニーリゾート、自然豊かな南房総国立公園・水郷筑波国立公園などを筆頭とした観光都市・リゾート地、優れた社会基盤、恵まれた地域資源を有している。次年度以降もテーマ選定には事欠かないと思う。

今回は、醤油のまち野田市を訪ねた。現地を訪ねる前に醤油づくりが盛んとなった背景、醤油の食文化、発酵や醸造の仕組みなど、学習のポイントを参加者に伝え、事前学習を促した。アンケートには、帰宅してからも家族で話す機会を持ちたい、もう少し調べたいとの感想が寄せられた。

こども工房 家族とつくるクリスマス木エクラフト

- ①開設趣旨 木工材料を使って、こどもとその家族で協力しておもちゃを制作する。
ワークショップを通じて、豊かな心を育むプロセスと時間を提供する。
- ②募集対象 こどもと家族 8組
- ③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	12月15日（日） 13：30～15：30	親子で、クリスマスにちなんだ木 エクラフトづくり	アトリエ そうわーくす 奥津 友子

- ④講座を終えて クリスマスデコレーションの一種であるウインドミル（風車）に取り組んだ。ろうそく立てとしての役割を持ち、火が灯されると、温かい空気によって風車が回る仕組みで、上昇気流が発生すれば、今回の風車も羽根は回転するつくりとなっている。

風車の羽根つけは、取り付ける向きや角度が難しいようで、参加者は講師が作成した完成品を何度も確認し、保護者と協力しながら夢中で仕上げていった。

制作後は、それぞれの作品を前列に並べ、参加者全員で鑑賞する時間を設けた。こどもたちに工夫したところ、気づいたところ、大変だったところなど感想を発表してもらい、講師は思いがけない着想や工夫した箇所を一人ひとりに説明してくれた。世界に一つの作品をあらためて大事に思う時間となった。

家族とつくる春のまつりずし

①開設趣旨 江戸時代後期から房総地方で行事や冠婚葬祭でふるまわれてきたまつりずしを、こどもとその家族で協力して作成する。ワークショップを通じて、豊かな心を育むプロセスと時間を提供する。

②募集対象 小学生と家族 5組

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	3月 1日(日) 10:00～12:30	房総地方で行事や冠婚葬祭でふるまわれてきたまつりずしを、家族で協力して作る	まつりずし会員

④講座を終えて 今回は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止とした。

2. 青少年教育事業

根郷防災キャンプ

- ①開設趣旨 親元を離れて災害時を想定した共同生活体験をすることで、自主性・協調性を高め、心豊かでたくましく生き抜く力を育む。災害時に役立つスキルを学ぶ。
- ②募集対象 根郷・寺崎・山王小学校 5・6年生30人 各校10人
- ③プログラム (1泊2日)

	実施日 (曜日)	学習内容	協力団体等
1 日 目	7月14日 (日) 9:00～	開講式、避難所運営ゲーム 段ボールの寝床(生活スペース) 作り 夕食づくり ローピング、ゲーム レクリエーション	根郷地区青少年育成 住民会議 根郷地区社会福祉協 議会 根郷地区民生委員児 童委員協議会
2 日 目	7月15日 (祝・月) ～12:00	朝食 (アルファ米) の準備 救急救命講座 閉講式	南部地区子ども会育 成会連絡協議会 ボーイスカウト佐倉 第3団 南部中学校 根郷中学校 危機管理室

- ④講座を終えて 昨年度から長年開催してきた「通学合宿」から災害時を想定した共同生活体験の防災キャンプに変更し、2年目の開催となった。避難所運営ゲーム、段ボールを使った寝床作り、救急救命講座を体験した。また避難所生活のアイスブレイクに、ボーイスカウト佐倉第3団からローピングとゲーム、南子連ジュニアリーダーズクラブからレクリエーションの指導を受けた。

参加した児童やボランティアの中高生は、各プログラムに真剣に取り組む姿勢がみられ、災害に対する危機感や自助・共助の大切さ、周りへの配慮などを学んだ。さらに地域住民や協力団体がプログラムに関わることで、地域全体の教育力向上にも寄与する事業となった。地震、台風や豪雨などの風水害はいつ、どこで起こるか想像もつかない。体験学習を通して、身につけたスキルを役立ててほしい。

子ども体験講座 おもしろ科学実験隊

- ①開設趣旨 子どもたちの五感を刺激する実験をとおして、遊びながら新しい発見をすることで、科学の不思議さ・楽しさに触れてもらう。
- ②募集対象 小学4～6年生 16人
- ③プログラム

回	実施日 (曜日)	学習内容	講師
1	8月24日 (土) 13:00～15:00	液体窒素 -196℃の世界を体験してみよう	四街道市立四街道 西中学校 教諭 宮本 利之

2	9月 7日 (土) 13:00～15:00	酸とアルカリ色々な実験	八千代市立勝田台 中学校 教諭 西澤 保雄
---	--------------------------	-------------	-----------------------------

- ④講座を終えて 第1回は、液体窒素（-196℃）を用いて様々な物（スーパーボール、風船、バラ、バナナなど）を凍らせ、その変化の検証を行った。参加者は最後にアイスクリームを作って食べたことを非常に喜んでいて。第2回は、赤キャベツを使用した酸・アルカリから炎色反応を観察した。また、偏光板を使った工作を行った。例年募集定員は集まる人気講座なのだから、本年度は、講師との打ち合わせが遅れ、こうほう佐倉での募集できなかったことにより、参加者少なかったことを反省している。来年度は早めに準備を進め、より多くの児童が参加できるように努めていきたい。

子ども体験講座 絵画教室

- ①開設趣旨 体験型の講座を通して、受講生のやる気や、創造力、自主性を養う。
 ②募集対象 小学3年生～6年生 15人
 ③プログラム

回	実施日 (曜日)	学習内容	講師
1	7月26日 (金) 10:00～15:00	指で描こう	ワールサークル会員

- ④講座を終えて 今年度は、指で描こうをテーマに紙粘土を絵画材料とした講座を開催した。紙粘土に触れたことの無い参加者はいないが、絵を描く材料として紙粘土を用いたことのある者はいなかった。取り組みやすいように午前中は、講師が用意した題材を使って指で描く練習をした。その後で、本日制作する絵のコンテを考えさせた。参加者の中には描きたいテーマが浮かばず、制作が始められない参加者もいたが、ワールサークル会員が机間巡視をしながらアドバイスをしたり、色を合わせたり、細やかな対応をしてくれた。今回はマット（紙製の額縁）を用意し、展示できる作品にしあげた。

講座終了後に実施したアンケートや広報番組Weeklyさくらの取材インタビューでも、参加者から満足した様子や回答を得ることができた。学習内容や教材の選定などに配慮し、来年度以降も継続していきたい。

クリスマスコンサート

- ①開設趣旨 子どもたちに、クリスマスの時期に楽しく過ごしてもらおうとともに、創造力を育む機会を提供するため、地域の吹奏楽団演奏によるコンサートを行う。
 ②募集対象 小学生 60人(一般も参加可)
 ③プログラム

回	実施日 (曜日)	学習内容	講師
1	12月22日 (日) 14:00～15:00	地元吹奏楽団の演奏を聴き、クリスマスのひとときを過ごす	佐倉ウィンド・アンサンブル会員

- ④講座を終えて 今年度は、青少年事業の枠にとらわれることなく、幅広い世代に参加を呼びかけた。その結果親子連れの参加者も目立ち、昨年度より約20名も増加した。会場のホールは、吹奏楽の演奏をするにはやや小さいが、それだけに間近で生演奏を楽しめる良い機会を提供できた。選曲は、いずれも子どもから大人まで楽しめるもので、クリスマスのコスチュームを着用した佐倉ウィンド・アンサンブル

会員は、雪だるまのセットを会場に配置したり、参加者へのお菓子のプレゼントを用意したりするなど楽しい演出にも心がけてくれた。素敵な演奏会を提供していただき、深く感謝している。

佐倉っ子塾共通講座 夏休み子ども水辺探検ツアー

- ①開設趣旨 自然に親しみ・自然を大切にすることを養うとともに環境保全の重要性を認識する機会とする。
- ②募集対象 小学生 20人
- ③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	7月24日（水） 9：00～16：00	印旛沼や鹿島川に注ぐ水の流れや、生き物について学ぶ	千葉県環境財団

- ④講座を終えて 生活環境課との共催事業で、印旛沼やその周辺環境の理解を目的として企画・実施した講座である。午前中は、観光船から印旛沼の船上観察を行った後、印旛沼の水質や水生生物の講義を受けた。午後はバスで移動し、畔田沢の水質調査及び水生生物の観察を行った。子ども達は、普段見ることのない印旛沼の風景や水生生物について、興味津々であった。参加者にとって、思い出に残る夏休みの一日となった。

3. 成人教育事業

根郷寿大学

①開設趣旨 高齢化社会の中で、郷土愛を育み、地域の中で連帯を持ちながら健康で充実した生活を過ごせるよう、健康の保持増進、歴史・文化、社会現象などの学習の場を提供するとともに、受講者同士の交流を図る機会を提供する。

②募集対象 60歳以上 130人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	5月17日（金） 9：20～12：00	開講式、オリエンテーション（運営委員の選出、1年間の予定説明、班の確認等）自己紹介、グループ討議「今後の班活動について」	館長 担当
2	6月19日（水） 9：20～12：00	生活習慣病予防講座 （市民公開講座）	みつば脳神経クリニック理事長 大木 剛
3	7月19日（金） 9：20～12：00	映画講座 ～もっと映画を見なさい～	日本アカデミー賞協会会員 伊東 芳幸
4	8月16日（金） 9：20～12：00	佐倉の伝説を採録した『たんたん山』と松裏善亮（市民公開講座） 佐倉学リレー講座	市史編さん委員会委員 内田 儀久
5	9月20日（金） 9：20～12：00	佐倉藩校「成徳書院」のあゆみ ～学問所から県立佐倉高校まで～	根郷寿大学 林 義之
6	10月16日（水） 8：30～17：00	社会見学 NHK 都庁 東京タワー	担当
7	11月15日（金） 9：20～12：00	生き方が見えてくるナガシマ学	千葉敬愛短期大学学長 明石 要一
8	12月20日（金） 9：20～12：00	高齢者の口腔ケアについて のぼそう！健康寿命 ～いつまでも 続くけんこう 歯の力～	高齢者福祉課 歯科衛生士
9	1月17日（金） 9：20～12：00	高齢者の消費者トラブルについて 消費者トラブルあれこれ ～消費者力をアップ～（市民公開講座）	消費生活センター 消費生活相談員
10	2月21日（金） 9：20～12：00	これからのコミュニティに何が必要か	千葉大学大学院 社会科学研究院 教授 関谷 昇
11	3月19日（木） 9：20～12：00	グループ発表 閉講式	館長 担当

- ④講座を終えて 本年度も参加者のニーズや必要性を捉え、「口腔ケア」や「消費者トラブル」などのプログラムを提供できた。（11回は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止）

根郷寿大学は、平均年齢75歳の後期高齢者を中心とした市民大学で、市内4つの市民大学の中でも最も歴史が古く、来年度50年の節目を迎える。今後も、高齢者の生きがいをづくりと交流の機会を提供していきたい。

（市民公開講座）生活習慣病予防講座

- ①開設趣旨 飽食の時代に誰でも陥りやすい生活習慣病について要因と予防法を理解する。

②募集対象 成人 20人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	6月19日（水） 10:10～12:00	クイズや質問コーナーを織り交ぜながら生活習慣病について理解を深める	みつば脳神経クリニック理事長 大木 剛

- ④講座を終えて 動脈硬化や肺炎・認知症などのメカニズムとその予防法についてわかりやすく解説していただいた。今後も学習を継続し、住民の健康維持に役立てていきたい。

（市民公開講座）佐倉学リレー講座

佐倉の伝説を採録した『たんたん山』と松裏善亮

- ①開設趣旨 佐倉の自然、歴史、文化、ゆかりの人物などをテーマとした学習をすることで、ふるさと佐倉に対する愛着と誇りを育む。

②募集対象 成人 20人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	8月16日（金） 10:10～12:00	佐倉の民話、特に根郷地区に伝わる「たんたん山」などを語り部の映像などを交えて学ぶ。	市史編さん委員会委員 内田 儀久

- ④講座を終えて 今回、佐倉学リレー講座と連携して講座を実施した。内容としては、映像を駆使することで、歴史に興味のない受講生にもわかりやすいものとなった。今後、広く佐倉学を普及させる講座内容として、ひとつのモデルとなる講座になったと思う。

シニア向け初めてのスマートフォン教室

- ①開設趣旨 パソコンより手軽なスマートフォンを、安心安全に使うにはどのようにしたらよいか。操作方法や便利なアプリの紹介も含め、理解を深める機会とする。

②募集対象 60歳以上 20人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	7月24日（水） 13:30～15:30	基本的な使い方や文字の入力方法、簡単なゲームアプリの使い方を学ぶ。	KDDI（株）社員

- ④講座を終えて 今年度は、スマートフォンの購入を検討している60歳以上の方を対象とした。内容は、基本的な使い方や文字の入力方法、簡単なゲームアプリの使い方、災害情報の活用（伝言板の作成など）その他を学んだ。講座終了後に実施したアンケートでは、「楽しかった」と回答する方が多かったが、実際に活用できるか、不安を感じている方もいた。今後スマートフォンが生活で果たす役割が大きくなっていくことが想定される。対象者や学習内容の見直しをしながら、充実を図っていききたい。

ハンギングバスケット講座

- ①開設趣旨 花と緑があふれるまちづくりのため、季節を彩る花を使って、植物や機材の知識を習得しながら、ハンギングバスケットを制作する。
 ②募集対象 成人 10人
 ③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	12月17日（火） 9：30～12：00	植物や機材の知識を習得しながら、ハンギングバスケットを制作する	JHBS ハンギングバスケット マスター遠藤 富士子

- ④講座を終えて 花材はハボタンが中心となったが、ハボタンもハボタン白、ミニハボタン赤、プラチナケール、楊貴妃など様々な種類がある。限られた空間のバスケットに用意した21株の花材を入れていく作業は、初心者には難しいようだったが、講師の指導で時間内に仕上げた。これだけの花材の入ったハンギングバスケットは実に豪華であった。当日は、公民館主催講座受講後結成された自主サークルの会員がボランティアで参加し、準備や講師のアシスタント、片付け、清掃など、手際よく講座に関わってくれた。講師との息もぴったりで、制作作業はスムーズに進行できた。次年度は、春期か夏期にも講座を開設し、季節の異なる花材を用いてハンギングバスケット講座を実施したい。

シニア向け健康づくり講座

- ①開設趣旨 日常生活の中で簡単にできる有酸素運動を中心に学び、健康の維持・増進を図る。
 ②募集対象 成人 30人
 ③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	10月9日（水） 10：00～11：30	柔軟・筋トレ・有酸素・バランス運動の4つの運動を中心に学ぶ	AFAA認定 インストラクター 森 たか子
2	10月16日（水） 10：00～11：30	柔軟・筋トレ・有酸素・バランス運動の4つの運動を中心に学ぶ	
3	10月23日（水） 10：00～11：30	柔軟・筋トレ・有酸素・バランス運動の4つの運動を中心に学ぶ	
4	10月30日（水） 10：00～11：30	柔軟・筋トレ・有酸素・バランス運動の4つの運動を中心に学ぶ	

- ④講座を終えて 安全第一、受講生第一に考えられた講座は、健康に関する講義半分、柔軟・筋トレ・有酸素・バランス運動の4つの運動・実技半分で、4回にわたり進められた。受講生を飽きさせないテンポの良さと、懇切丁寧な指導で、受講生の評価・満足度も高い。すでに9回目を数える人気講座である。

今年は握力(上肢の筋力)を測定する握力計を用意し、健康づくりの一つの目安としてもらった。重い荷物や買い物袋を運んだり、ビンのふたを開けたり、あるいはタオルを絞ったり、日常生活で握力が必要な場面はたくさんある。握力を鍛えるだけで、日常生活のパフォーマンスも向上する。自分の筋力を測定し、可視化することで、健康に向き合うことができたと思う。今年は受講生の中から、活動を継続させていこうと自主サークルが立ちあがった。日常生活のなかに運動を取り入れ、地域の健康づくり・仲間づくりを進めてほしい。

パソコン広場

- ①開設趣旨 地域住民の情報活用能力の育成を行う。
 ②募集対象 成人 午前・午後各10人
 ③プログラム

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
12	毎月1回(第2日曜日) 10:00~12:00 13:00~15:00	各自で教材を持ち込み、各々で学習し、わからない所をボランティアに質問をする	パソコンボランティア 根郷パソコンクラブ

- ④講座を終えて 本事業は講義形式ではなく、パソコン操作、ワード、エクセル等に関する基本的な疑問にボランティア相談員が答え、説明する講座である。質問者の都合に合わせた短時間の利用も可能なことから、定期的に参加する方も多くみられる。現在はパソコンに関する質問に絞っているが、タブレットやスマートフォンに関する質問も多くなってきており、今後どのように対応するか課題となっている。

珈琲学入門講座

- ①開設趣旨 カフェイン(表町)店主を講師に、産地によるコーヒーの違いなどを紹介。実際に淹れ比べ、飲み比べをしながらコーヒーの知識を深める。
 ②募集対象 成人 10人
 ③プログラム

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
1	10月19日(土) 9:30~11:30	産地の淹れ比べ、飲み比べ	珈琲焙煎士 坂井 稔

- ④講座を終えて 今回は申し込み開始数時間で定員に達し、熱心な参加者が集まった。珈琲焙煎士を講師に、産地の異なるコーヒー豆4種の淹れ比べ飲み比べを行った。講座では、プリントを使って基礎知識を学び、講師の実演を見学した後、参加者が実際にペーパードリップでコーヒーを淹れた。淹れたコーヒーを互いに飲み比べ、豆の種類や焙煎の仕方、また湯の温度や淹れ方により、抽出されるコーヒー液の成分や味が大きく異なることに、驚いていた。

昨年度より1種類多い4種類の豆で淹れ比べを行ったため、豆の種類による味の違いをより一層感じることができたように思う。その一方で、時間に余裕がなくなってしまうような印象もあった。参加者の満足度や達成感の高い講座となった。

お気に入りの布で作る来年の手帳カバー

①開設趣旨 お気に入りの布でスケジュール管理が楽しくなるような自分だけの手帳カバーを作成することで、ものづくりの楽しさを再認識し、併せて参加者同士の交流を図る。

②募集対象 成人 10人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	10月 5日（土） 9：30～11：30	お気に入りの布で作る ふんわり仕立ての御朱印帳	松戸六実高校 教諭 岩宮 しげみ

④講座を終えて 来年の手帳が店頭に並び始める10月に、お気に入りの布で手帳カバーを作る講座を実施した。参加者集めにはやや苦勞したが、定員ちょうどの10名の参加となった。講座予定を10分ほどオーバーしたが、思い思いの布で手帳カバーを完成することができた。考えていたより細かい工程が多かったが、講師が型紙や上下左右など書き込みをしたパーツを用意したり、プレス機を持ってきてたりしてくれたおかげで、何とか作成できたように思う。参加者は、ほどほどに苦勞しながらも楽しんで作っていたことが、アンケートからもわかった。講座は、布の貼り合わせなど周囲の人と協力して作業を進め、ねらい通りの有意義な内容となった。

園芸教室 園芸基礎講座

①開設趣旨 根郷地区にある佐倉ハーブ園と連携し、園芸に関する基礎的な事項を学ぶ。

②募集対象 成人 各30人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	5月17日（金） 14：00～15：30	栽培の基礎を学ぶ	佐倉ハーブ園園長 柴田 忠裕
2	7月16日（火） 14：00～15：30	植物の楽しみ方と管理について学ぶ	

④講座を終えて 佐倉ハーブ園と連携し体験型の園芸教室を行っていたが、新たな取り組みとして、今年度から栽培の基礎を学ぶ座学を取り入れた。参加者は定員に達しなかったが、園芸好きが集まったため、講座はたいへん充実した雰囲気だった。講師の30年以上にわたる園芸の経験から、テキストには載っていない話を随所にまじえ、参加者は熱心にメモを取る姿が見られた。講義後半の質疑では、日頃悩んでいることについて次々と質問が寄せられた。講師の知識の豊富さに加え、気さくな人柄もあり、各回とも非常に盛り上がった。「佐倉ハーブ園」を知らない参加者が約3分の1いたが、講座終了時には、「行ってみたい」「佐倉ハーブ園のボランティアに参加したい」という声も上がり、学ぶ意欲が高まる有意義な講座になったと思う。

春のハーブ寄せ植え体験教室

- ①開設趣旨 根郷地区にある佐倉ハーブ園と連携し、ハーブ園散策と寄せ植え体験を行う。
- ②募集対象 成人 各20人
- ③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	5月24日（金） 10:00～12:00	春のハーブで寄せ植えを体験してみよう	佐倉ハーブ園園長 柴田 忠裕
2	5月24日（金） 14:00～16:00		
3	5月25日（土） 10:00～12:00		

- ④講座を終えて 佐倉ハーブ園で、毎年行われている季節イベントの一環であり、根郷公民館との共催事業として実施した。定員20人に対し、40人の申し込みがあったことから、午前・午後と日程を2回に分けて調整し開催した。植物の説明の後、植物に付着している土の処理にも、注意が必要という話も続いた。講義の後、寄せ植えの土台となる土を作る作業を行い、寄せ植え体験を行った。最後に園長の案内によるハーブ園散策もあり、参加者は春のハーブの魅力を堪能した。

夏のハーブ園散策（ブルーベリー摘み）

- ①開設趣旨 根郷地区にある佐倉ハーブ園と連携し、ブルーベリーの育て方やハーブ等について学ぶ。ハーブ園散策後、ブルーベリー摘みを楽しむ。
- ②募集対象 成人 各20人
- ③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	7月25日（木） 10:00～11:30	ハーブ園散策 ブルーベリー摘み	佐倉ハーブ園園長 柴田 忠裕 （株）常磐植物化学 研究所 増尾 栄一
2	7月26日（金） 10:00～11:30		

- ④講座を終えて ハーブ園で採れた数種類の葉で作った冷製ハーブティーが参加者にふるまわれ、それを飲みながらブルーベリーの品種や育て方の講義が進められた。暑い中でのハーブティーは実に美味しく、一服の清涼剤となった。ハーブティーに使ったハーブの種類についても説明があり、参加者は熱心に話を聞いていた。
- 講義後は、帽子や保冷剤入りのタオル等で炎天下の自衛策を講じながら、ブルーベリーを摘み取ってパックに詰めたり、その場で賞味したりして過ごした。思い思いに夏のハーブ園散策を楽しんでいた。

コニファーで作る素敵なクリスマスディッシュガーデン

- ①開設趣旨 根郷地区にある佐倉ハーブ園と連携し、コニファー等を使ってクリスマスディッシュガーデンを作る。
 ②募集対象 成人 各20人
 ③プログラム

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
1	11月22日(金) 10:00~11:30	コニファーの生育管理の講義 クリスマスディッシュガーデン作り	佐倉ハーブ園園長 柴田 忠裕 (株)常磐植物化学研究所 増尾 栄一
2	11月23日(土) 10:00~11:30		

- ④講座を終えて コニファーは針葉植物の総称で1年中みずみずしい葉を保つ常緑樹でもある。クリスマスツリーとして用いられることも多い。コニファーに関する講話の後、コニファーを用いたクリスマスディッシュガーデンの作成に移った。ディッシュガーデンとは、皿状の鉢に観葉植物などを寄せ植えして作る小さな箱庭のことで、参加者は、世界に一つのオリジナル作品に取り組んだ。完成後は完成した作品と記念写真を撮り笑顔で講習を終えた。予定していた講座終了時間を大幅に上回ってしまったことが反省点であるが、制作時間にもう少し時間を割く必要があり、時間配分を考えていきたい。

初夏まで楽しめる寄せ植えの体験

- ①開設趣旨 根郷地区にある佐倉ハーブ園と連携し、季節に合わせて自分スタイルの寄せ植えを楽しむ。
 ②募集対象 成人 各20人
 ③プログラム

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
1	3月20日(祝・金) 10:00~12:00	季節に合わせて自分スタイルの寄せ植えを楽しむ 初夏まで楽しめる管理方法について学ぶ	佐倉ハーブ園園長 柴田 忠裕 (株)常磐植物化学研究所 増尾 栄一
2	3月21日(土) 10:00~12:00		

- ④講座を終えて 今回は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止とした。

佐倉学入門講座 印旛沼龍神伝説を訪ねて

- ①開設趣旨 印旛沼にも龍神が佐久治穴と呼ぶ淵にすんでいるという。その龍神が死んだとき、龍の遺体を供養したのが龍角寺・竜腹寺・龍尾寺で、みな龍と水の信仰につながっている。そこで印旛沼周辺及び匝瑳市のバス見学会を通して地域の歴史について理解を深め、地域を見直す機会を提供する。
 ②募集対象 成人 40人
 ③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	3月12日（木） 9:00～16:00	印旛沼の龍神伝説にまつわる龍角寺、竜腹寺、龍尾寺を訪ね、郷土を再発見することで郷土愛を育む	市史編さん委員会委員 内田 儀久

④講座を終えて 今回は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止とした。

根郷ふるさと探訪

①開設趣旨 郷土の歴史・文化・民俗・自然をテーマに学び、散策を交えて、郷土愛を促す。

②募集対象 成人 各20人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	4月13日（土） 9:30～12:30	春の野草観察会 鹿島川の堤を歩く 高崎川を下り鹿島川の堤を散策しながら、春の野草や古木を観察し、郷土の自然への関心を高める	佐倉野草会 近藤 維久子
2	10月26日（土） 9:30～12:00	秋の野草観察会 小篠塚地区を散策しながら秋の野草や古木を観察し、郷土の自然について関心を高める	佐倉野草会 近藤 維久子
3	11月 8日（金） 9:30～16:00	寺崎地区史跡めぐりと密蔵院薬師大祭に行こう！ 午前中に寺崎地区の史跡めぐりを行い、午後に寺崎密蔵院の大祭を見学する	菊地 昭夫 井原 重之

④講座を終えて 根郷ふるさと探訪は、根郷地区周辺の自然や文化を中心に紹介し、郷土に興味を持ってもらうよう実施している。参加者はいずれも熱心に話を聞いており、身近な地域を再発見できたとの感想も得られた。講座の目的は十分達成できている。今回秋の野草観察会前日に大雨が降り開催が危ぶまれたが、無事に実施することができた。しかし、台風や大雨など自然災害が発生することはこれからもあり得るため、事業中止の判断や参加者への連絡方法について今後の検討課題とした。

佐倉学体験講座 伝統の根郷産こんにゃく作り体験

①開設趣旨 江戸時代には、将軍家への献上品として有名だった佐倉特産のこんにゃく。地元の根郷地区で栽培されたこんにゃく芋から、こんにゃくを手作りして調理し、参加者同士の交流を図る。

②募集対象 成人 20人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	11月19日（火） 9：30～14：00	地元産のこんにゃく芋を使って地域の方の指導によりこんにゃく作りに挑戦する	根郷小学校ふれあいボランティア 代表 牛玖 昌弘

- ④講座を終えて 根郷小学校ふれあいボランティアに協力を得て開催した。会員が各調理台に入り、参加者をサポートすることで、スムーズにこんにゃく作りが進んだ。こんにゃくは固まる時間がかかるため、その待ち時間を昼食休憩にあてている。昼食は根郷小学校ふれあいボランティアが当日用意してくれる。献立は落花生のお赤飯・具たくさんお味噌汁・自家製漬物3種で、講座と同時進行で昼食づくりを進めてくれた。参加者は講師の心づくしの昼食に舌鼓を打ち、実習の間に声を掛け合うなど初めての人達同士でも打ち解けた様子で、終始和やかな雰囲気であった。アンケートでも講座に対する満足度は高く、学習意欲も高まる有意義な講座だったという結果が得られた。

4. コミュニティ事業

さくら学び塾(学びあい講座)

老いを超える「和みの生き方」～心の習慣・和食の智慧～

①開設趣旨 さくら学び塾は、優れた技術、知識、能力を持った市民講師と受講生が学び、考え、お互いが成長していくための市民講座である。地域そのものや地域課題への関心を高める学習機会を提供することで「共に生き、支えあう」地域づくりに寄与する人材の育成を図る「コミュニティ事業・さくら学び塾」として、市民公募による講師の企画に基づき、開設する。

②募集対象 60歳以上 20人

③プログラム

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
1	11月13日(水) 13:30～15:30	「和みの生き方」と「和道」の由来について	「和道塾」 主宰 廣瀬 輝子
2	12月11日(水) 13:30～15:30	伝えたい和みの行事「正月」についてのあれこれ	
3	1月8日(水) 13:30～15:30	老いを超える「和みの生き方」	
4	2月12日(水) 13:30～15:30	自分の身体は自分で守る 和食が世界で注目される理由	

④講座を終えて さくら学び塾は、公募による市民講師の企画に基づき市内各公民館で開設する講座で、平成25年度から実施している。優れた技術・知識・能力を持った講師と受講生に、次世代への技術の継承、地域づくり、まちおこしなど、新たな地域での取り組みのきっかけづくりとなることが期待されている。今回は60歳以上を対象に『老いを超える「和みの生き方」～心の習慣・和食の智慧～』を全4回実施した。参加者が何を聞きたいのか、何を求めて受講しているのかを念頭に、寄せられた反応や感想を参考に講師は講座を進めていた。講師と参加者の双方向のやり取りが、講座中随所に見られる学びあい講座となった。ストレスを抱え込まない、ナーバスになりすぎない、バランスの大切さ、自分の心の持ちようや考え方の向きを変える、穏やかに過ごすことは自分の命を守ること、ご縁を大切に、日々の暮らしを丁寧に大切に暮らす、日本の季節ごとの行事、そこに込められた意味や祈りについて学んだ。

5. 団体育成事業

根郷地区社会教育関係団体への支援

根郷地区青少年育成住民会議

近年、青少年を取り巻く環境は著しく変化し、それに伴う諸問題は複雑かつ深刻化する傾向にあるようだ。こうした問題の解決のため、市民一人一人が問題解決に取り組み、家庭や学校、そして地域がそれぞれの立場で、各種団体と行政が協働して健全育成を推進していくことを目的に、昭和57年、佐倉市青少年育成市民会議が結成された。

組織としては市内7地区の青少年健全育成住民会議と、子ども会育成連盟、PTA連絡協議会などその他構成団体からなり、事務局は佐倉市健康こども部児童青少年課が行っている。

根郷地区青少年育成住民会議は、地域住民が相互に連携協力し、青少年の健全な育成と非行防止、福祉の充実を図るため、研究並びに協議を行い、地域ぐるみ活動を伸長させることを目的としている。主な活動としては、防犯パトロールや地域行事の企画・運営、各種団体への助成などを行っている。

南部地区子ども会育成会連絡協議会

子ども会は、地域の中で異年齢の子どもたちがさまざまな活動を通じて行動することにより、子どもの社会的成長の糧となる活動である。例えば、子ども会での異年齢での活動は、協調性やリーダーシップを、地域活動では郷土愛が、奉仕活動により公共性が、また、創作活動により創造性が育まれるなど、さまざまな活動による効果が期待されている。

根郷公民館を活動拠点とした南部地区子ども会育成会連絡協議会（南子連）は、南部地区内の子ども会、及び子ども会を取り巻く関係諸機関、団体等との連絡調整を図り、各単位子ども会の健全な発展に寄与することを目的に活動を進めている。

主な活動としては、子ども会活動に役立つゲーム講習会、交流会や研修などの事業の実施、広報紙「あくていぶ」の発行、子ども会活動に役立つ各種備品の貸し出しも行っている。

定期利用者懇談会

- ①開設趣旨 公民館を定期的に利用している定期利用団体に対し、公民館利用方法を周知し、公民館活動についての理解を深める機会の提供。利用者からの意見や要望も伺い、館の運営に反映する。
- ②対象 利用団体代表者 48人
- ③開催 5月7日（火） 午前10時30分(抽選会終了後)～12時

調理室利用者懇談会

- ①開設趣旨 公民館調理室を定期的に利用している定期利用団体に対し、調理室の利用方法を周知し、公民館活動についての理解を深める機会の提供。調理室美化を保つため、整理整頓作業も実施。利用者からの意見や要望も伺い、館の運営に反映する。
- ②対象 利用団体代表者 25人
- ③開催 2月6日（木） 午前9時～11時

6. 広報事業

根郷公民館だより

- ねらい・・・公民館の事業、利用団体の活動、地区の情報などを案内するために公民館だよりを発行する。
- 発行回数・・・年2回（4月15日、9月15日）
- 発行部数・・・4月15日号 9,300部 9月15日号 9,300部
- 配布方法・・・各公民館・図書館の窓口及び根郷地区各世帯・各事業所に新聞折込みにより配布

7. 図書事業

図書の貸出・返却

○趣旨 読書活動を支援していくと共に、個人学習や集団学習への資料提供を行い、学習の深化を図る。リクエストの受付や他館からの返却受付などの利用者の便を図る。また、佐倉市関連資料や根郷地区関連資料を収集し、貸し出すことにより、地域理解を深めるための支援を行う。

○蔵書数 約3千冊

○月別貸出冊数・返却冊数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
貸出数 (冊)	97	76	82	73	80	93	87	116	128	108	148	29	1,117
返却数 (冊)	291	319	278	272	355	346	334	305	268	273	323	152	3,516

8. その他事業

卓球室開放

○趣旨 毎月第1日曜日の午前9時から正午まで公民館ホールを卓球室として開放。
(受付は当日午前9時から。各組1時間まで) 家族や友人らと気軽にスポーツ(卓球)
を楽しむ場を提供した。

○月別利用者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者数 (人)	6	14	13	8	12	12	7	11	12	10	12	中止	117